

津房地区の皆様へ  
まちづくり協議会の事務局は  
月・火・木の週三日開いています  
ご意見などお寄せ願います。

HP: <https://tsubusa.com/>

# 津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

第 65 号 令和 5 年 3 月  
発行: 津房地区まちづくり協議会  
事務局: 津房地区公民館内  
電話: 48-2001

## 津房老人憩の家(津房温泉) 管理業務終了のお知らせ

地区の自然のめぐみを住民の心身の健康づくりに活用しようとして設置された津房温泉ですが、昨春秋に公募となった令和5年以降の指定管理者の要件で、津房、佐田、深見の3施設を一括受託となるようにと宇佐市の方針が変更されたのに対し、活動領域を津房地区内に限っている当協議会の本分を外れることから、これへの応札は見送りとしました。

従い、当協議会の津房温泉への関わりは3月末をもって終了することになりますので、本稿にてお知らせ致します。

当協議会設立3年目の平成24年度から市の指定管理者としてその運営管理に関わりはじめ、爾来5年間の指定管理業務を2期、そして令和4年度は管理業務のみの受託(運営は市直轄)の合計11年間の関わりですが、この間、管理湯温の変更(44℃から42℃へ下げ)、大広間を使つての高齢者ふれあいサロンの開催、高齢者と小学校児童のふれあいの場提供、軒先野菜やミカンの直売などを通じ、住民の健康と憩の場づくりを第一義に運営してきました。この間、地区民各位とご利用者のご協力、ご支援のお陰で大過なく役を果たすことができました。紙上ではありますが、各位へ感謝の意を表させていただきます。

【ご参考データ】  
この11年間の延べ  
ご利用者数は  
**507,000人**  
(年平均46,000人)  
にのびました。  
たいへん有難うございました。



なお、津房温泉は市外の民間会社が指定管理者となり、従来通りの料金、営業時間で引き続き営業されます。



## 高齢世帯などへお弁当をお届けしました



去る2月19日、ひごろ食事づくりでご不便をされている高齢者世帯へ夕食用の手作り弁当をお届けしました。

地区出身者や当協議会の活動に賛同下さる方々が、宇佐市のふるさと納税制度を利用して当協議会へお寄せ頂いた応援金を活用する事業です。今回は南部と西部集落が対象で、75歳以上の独居、および、全員80才以上の67世帯の方々へ区長さん経由にてお届けしました。

いつもの女性部会員と女性ボランティアGrから成る11人のメンバーが丹精込め調理した「まごころ弁当」は毎回好評です。



食材買い出しを含め、二日がかりの調理に奮闘中!



## 地区共有林の現地確認作業



恒例の『毛無尾共有林』の現地確認作業、ことしは2月26日に行いました。

日頃の管理をお願いしている糸長好則さん、江藤清次さんの先導のもと、当協議会会長、ふるさと振興部会員と区長の有志からなる6人で、前半は状況確認とカラマツゾーンでの蔓切り作業をしながら徒歩で美林の中を半巡しました。

後半は安心院から塚原へ抜ける旧街道と、共有林内の搬出路の状況確認作業に出向き、昨年の豪雨で発生したと思われる3か所のがけ崩れで一般車の通行が困難な状況を確認しました。

がけ崩れ箇所が更に拡がらない様対策すべき状況より、次年度の事業計画に入れ、施工することにします。



地区の先人の皆さんが育ててくれた美林を背に



## 救急用担架配備のお知らせ (地区内消防機庫3か所へ)

事故や病気、天災地変の発生などで人を搬送する機会が想定されますが、むかしから代用してきた戸板などではなく、正式な救急用担架を準備することで、あんしん生活向上の一助になればと、当協議会向けふるさと納税の一部を使用して救急用担架を3セット購入しました。

一人でも搬送できるようキャスター付きの本格的な担架です。去る2月18日、地区公民館横の第二部機庫前にて、自主防災部会長の佐藤浩一氏と副部会長の岩男博之氏から市消防団・第20分団長の濱野俊久氏へ手渡し、地区内3か所の機庫に分散配備してもらえようお願いします。

消防団員各位は勿論として、一般住民の方々も消防機庫に担架が配備されていることを覚えおき頂き、イザというときにご活用下さい。

なお、ケガ等への一次対応ができる救急用医療材料をセットにした救急箱の配備を次年度事業として計画しています。



## 花いっぱい・花苗木の頒布事業

『津房郷を季節の花で飾ろう!』と、協議会だより64号で花木苗の配付希望を募ったところ、7集落より桜、山茶花、コブシなど6つの樹種、計157本の頒布希望が寄せられました。

ただし、諸物価上昇の世情を反映し、苗も高騰していることから、予算枠内ですべての希望に応えることが出来ず、計123本の頒布にて調整させて頂きました。

数年後、各集落の空き地で花開き、心を和ませてくれる筈です。



佐藤 淳さん(五郎丸)より  
ご尊父 長義様(享年九十歳)のご逝去に際しての香典返しの際として、ご寄付を頂戴いたしました。  
当協議会の実践活動費として活用させていただきます。ご意向にお応えして参ります。

## ご寄付のお知らせ